

MICE誘致の観点から見た 県民文化会館の課題

令和7年7月29日（火）

愛媛県

近年開業した他県MICE施設との比較

区 分		県民文化会館 (1986年4月開業)	出島メッセ長崎 (2021年11月開業)	Gメッセ群馬 (2020年6月開業)	奈良県コンベンションセンター (2020年4月開業)	熊本城ホール (2019年12月開業)
固定席型	2,001人～	1 (メイン：2,725人)	・大規模な全体会への対応が可能で、会場設営の負担を軽減 ・真珠の間以外に2,000㎡クラスのホールがなく、大規模な学会等を開催する際の制約が多い。			1 (メイン：2,304人)
	1,001人～2,000人					
	～1,000人	1 (サブ：912人)			1 (天平ホール：504人)	
平土間型	2,001㎡～		2 (2,700、3,800㎡) 4分割可 2分割可	1 (10,000㎡) 3分割可	1 (2,100㎡) 3分割可	
	1,001㎡～2,000㎡	1 (真珠の間：1,067㎡) 2分割可		1 (1,330㎡) 3分割可		2 (1,176㎡、1,630㎡) 4分割可 2分割可
	501㎡～1,000㎡		1 (600㎡) 3分割可	1 (650㎡) 2分割可	1 (630㎡) 2分割可	1 (840㎡) 2分割可
	251㎡～ 500㎡			4 (300㎡×4) 各2分割可	2 (320㎡×2) 各2分割可	1 (261㎡) 3分割可
	101㎡～ 250㎡	4 (104㎡、112㎡、195㎡、198㎡) 2分割可	5 (130㎡、210㎡×2、230㎡×2)			3 (140㎡×2、147㎡) 各2分割可
	～ 100㎡	4 (69㎡、87.5㎡×3)	16 (20㎡×7、30㎡、60㎡×2、70㎡×2、80㎡、100㎡×3)	5 (37㎡、75㎡×2、85㎡×2)	4 (100㎡×4) 各2分割可	3 (54㎡、56㎡、61㎡) 各2分割可
備 考		リハーサル室、楽屋、県民プラザ、展示ロビー、別館除く	主催者会議室、応接室、控室、同時通訳室、ホワイエ、イベントスペース、プロムナードを除く	屋外展示場（20,000㎡）、交流室を除く	天平広場、控室を除く	楽屋、主催者控室、応接室、メインホールホワイエを除く

- ・大人数（100人超）を収容できる会議室が少ない
- ・分割利用可能な会議室が少ない

具体的な課題（本館）

①展示場に活用できる多目的ホール（平土間）の不足

【真珠の間（1,067m²）】

- ・ バンケット利用をする場合の利用制限
準備のため15時頃に展示を終了する必要がある
- ・ 大規模な学会等の展示スペースとしては手狭

※バンケット：宴会



【県民プラザ（約2,000m²）】

- ・ 空調が効きづらく、夏場の利用等に支障あり
- ・ 避難経路確保に伴う利用制限



⇒ **展示スペースが必要なMICE誘致の競争力が低い**

②近年のMICE開催形態などへの対応

- ・ モバイル端末が円滑に使用できる通信環境、高性能な映像設備等の充実
- ・ 省エネ等の環境配慮やユニバーサルデザインへの対応 などが求められる

具体的な課題（本館・別館）

③分科会場に活用できる会議室の数、収容人数の不足

大規模な学会等で想定される分科会（定員：100人超）に対応可能な会議室が不足しており、近隣施設との連携でも充足できない場合がある。

また、他施設との競争力を高めるには200～300人規模の分科会場も求められる。

【本館】	面積（㎡）	収容人数（人）
第1会議室	87.5	48
第2会議室	87.5	48
第3会議室	87.5	48
第4会議室	103.5	54
第5会議室	56.0	36
第6会議室	195.0	135
第7会議室	56.0	36
第8会議室	198.0	102
特別会議室	—	8

※収容人数100人以上は赤字で記載

【別館】	面積（㎡）	収容人数（人）	
第11会議室	192.6	100	
第12会議室	56	30	
第13会議室	88.2	66	
第14会議室	58.6	36	
第15会議室	59.2	48	
第16会議室	90.7	—	※和室
第17会議室	81	—	※和室
第18会議室	101.7	—	※工作室
第19会議室	101.7	—	※工作室
第20会議室	35.1	24	
第21会議室	35.1	24	

⇒ 一定規模の分科会場が必要なMICE誘致の競争力が低い

具体的な課題（周辺環境）

④近接する宿泊施設の不足

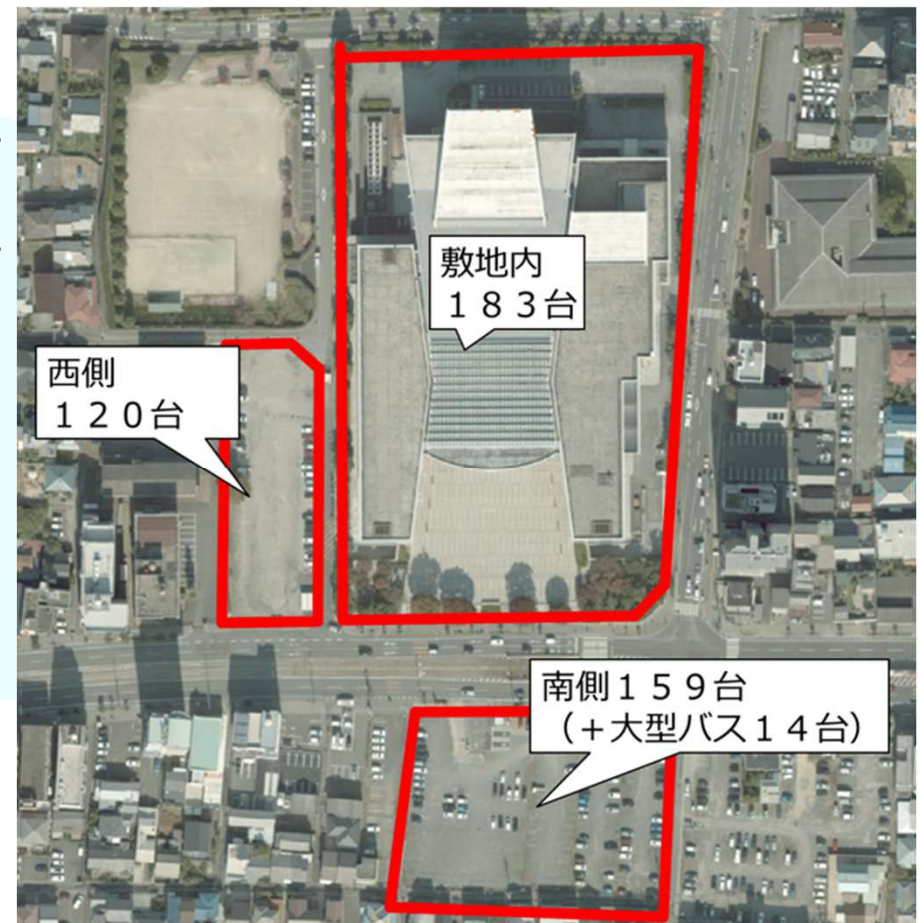
国際MICEに参加する海外VIPや、国内会議におけるゲスト等の宿泊先として会場に近接し、一定のグレードを有する宿泊施設が不足。

⑤駐車場規模の確保

敷地内の駐車場が不足しており、周辺県有地と連携した駐車場確保が必要。また、大型バスの乗降場・駐車場にも考慮が必要。

【現状】

- ・敷地内：183台
- ・西側：120台
- ・南側：159台（+大型バス14台）
※暫定利用（時間貸）



MICE誘致における県民文化会館のSWOT分析

Strength（強み）	Weakness（弱み）
① 丹下建築としての価値 ② 道後温泉エリアに隣接する立地特性 ③ 西日本最大級のメインホール ④ 県内最大級のバンケットホール (真珠の間)	① 展示場に活用できる多目的ホールの不足 ② 分科会場に活用できる会議室の不足 ③ 近年のMICE開催形態などへの対応 ④ 近接する宿泊施設の不足 ⑤ 駐車場規模の確保
Opportunity（機会）	Threat（脅威）
① 国のMICE推進施策 ② インバウンド需要の増加	① 人口減少問題・東京一極集中 ② 海外からの知名度の低さ ③ 近隣県におけるMICE拠点整備

<参考> 県内の主要なMICE施設との比較

区 分		県民文化会館	アイテムえひめ (愛媛国際貿易センター)	武道館	市総合 コミュニティセンター	ANAクラウン プラザホテル
固定席型	2,001人～	1 (メイン)	・大規模な全体会への対応が可能で、会場設営の負担を軽減			
	1,001人～2,000人		・大規模なバンケットへの対応をはじめ、多目的に利用することが可能			
	～1,000人	1 (サブ)			2 (キャメリアホール、コスモシアター)	
平土間 型 (アリーナを含む)	2,001㎡～		1 (大展示場)	1 (主道場)	1 (メインアリーナ)	
	1,001㎡～2,000㎡	1 (真珠の間)	1 (小展示場)	2 (柔道場、剣道場)		
	501㎡～1,000㎡		1 (スカイホール)	1 (副道場)	3 (サブアリーナ、1・3階展示ホール)	1 (ダイヤモンド)
	251㎡～ 500㎡		2 (アースホール、多目的ルームA)		2 (2階展示ホール・大会議室)	2 (サファイア・エメラルド)
	101㎡～ 250㎡	4 (第4、5・7、6、8会議室)	2 (第1・2会議室、多目的ルームB)	1 (大会議室)	3 (展示室1、第1・2、4・5会議室)	3 (ローズ・ルビー・ガーネット)
	～ 100㎡	4 (第1、2、3、特別会議室)	3 (第3・4、5、6会議室)	2 (小、中会議室)	7 ※うち和室2 (展示室2、第3、6-9会議室外)	6 (opal・トパーズ・アモスト外)
備 考		リハーサル室、楽屋、県民プラザ、展示ロビー、別館除く			楽屋、主催者控室、リハーサル室、コミュニティプラザ等を除く	ハワイエを除く
想定されるMICE開催例		・全体会・分科会・展示・懇親会などをワンセットで実施する学会・大会 など	・実演を伴う商品の展示会、飲食を伴う商談会 など ・大規模な展示スペースを要する会議・大会 など	・スポーツ競技やコンサート等の大規模イベント ・大規模な展示スペースを要する会議・大会 など	・大規模なホールやバンケット会場の利用を伴わない学会・大会 など	・大規模なホールや展示スペースの利用を伴わない学会・大会 など

※接合可能な部屋は、1部屋とカウントし、最大面積区分に記載。以下スライドも同様。和室は緑色で表記。

<参考> 近隣施設との連携状況

区 分		県民文化会館 (本館)	県民文化会館 (別館)	総合福祉会館	生活文化センター
固定席型	2,001人～	1 (メイン：2,725人)			
	1,001人～2,000人				
	～1,000人	1 (サブ：912人)			
平土間型	2,001㎡～				
	1,001㎡～2,000㎡	1 (真珠の間：1,067㎡ 2分割可)			
	501㎡～1,000㎡				※緑色は和室
	251㎡～ 500㎡			1 (326㎡)	1 (377㎡)
	101㎡～ 250㎡	4 (104㎡、112㎡、 195㎡、198㎡) 2分割可	1 (193㎡)	1 (140㎡) 2分割可	2分割可 4 (122㎡、125㎡、 169㎡、201㎡)
	～ 100㎡	4 (69㎡、87.5㎡×3)	8 (30㎡代×2、50㎡代× 3、81㎡、88㎡、91㎡)	2分割可 4 (68㎡、92㎡、93㎡、 94㎡)	3 (29㎡、40㎡、75㎡)
備 考		リハーサル室、楽屋、県民プラザ、展示ロビー、別館除く	工作室除く 2分割可	—	茶室、調理研修室除く
県文（本館）との距離 ※Googleマップ計測		—	徒歩 1 分	徒歩 4 分	徒歩 7 分

250㎡を超えるホール等について、
徒歩圏内の連携可能な施設では2室のみ